

松原まちづくりセンター基本構想（案）について
（あんしんすこやかセンター・社会福祉協議会との一体整備、
松原小学校体育館棟、松原ふれあいの家との複合化）

（付議の要旨）

松原まちづくりセンターの基本構想（案）（あんしんすこやかセンター・社会福祉協議会との一体整備、松原小学校体育館棟、松原ふれあいの家との複合化）をまとめたので報告する。

1．主旨

平成28年11月に政策会議で報告した整備方針に基づき、松原まちづくりセンターの基本構想（案）（松原小学校敷地内に移転・改築し、あんしんすこやかセンター・社会福祉協議会との一体整備、松原小学校体育館棟、松原ふれあいの家との複合化を図る）をまとめたので報告する。

2．基本構想（案）の概要

（1）基本方針

松原小学校敷地内への移転改築

現在の松原まちづくりセンターの敷地は、あんしんすこやかセンターとの一体化を行うには、狭隘であり、運営しながら増築もしくは改築することは困難なため、松原小学校敷地内の既存プール周辺に移転改築する。

松原小学校体育館棟との複合化

補助154号線の計画線にプールを含め学校敷地の一部がかかっているため、将来的には敷地内の建物配置を再整理する必要がある。松原まちづくりセンターを複合化することを機に、プールと体育館を改築・重層化し、教育環境の向上を図る。なお、整備に当たっては新体育館完成後に旧体育館を解体するなど、学校運営に支障のないように検討する。

松原ふれあいの家（松原二丁目高齢者支えあい活動施設）との複合化

本施設は、都市計画道路補助154号線の計画線上にあり、将来的には移転が必要となるため、今回の施設整備を機に複合化を図る。

複合施設整備後の跡地活用

松原ふれあいの家移転後の暫定利用及び、松原まちづくりセンターの跡地については、行政需要を踏まえ、別途検討する。

（2）主な施設機能

松原まちづくりセンター、松原あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会松原地区事務局の円滑な連携と相談者のプライバシーの確保を基本とした受付カウンター、待合スペース、相談室及び活動フロア等。

松原小学校体育館（アリーナとステージ）、プール（25m×6コース）の重層化。

松原ふれあいの家は、地域の支えあい活動団体が、身近な地域で活動を行なうための拠点となる施設。

3. 既存施設の概要

(1) 松原まちづくりセンター（社会福祉協議会松原地区事務局執務スペース含む）

建物概要 所在地 世田谷区松原2丁目17番36号
 竣工年 1962年（昭和37年） 築55年
 鉄筋コンクリート造 地上2階建て
 延床面積 198.78 m²

(2) 松原あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）

建物概要 所在地 世田谷区松原2丁目28番21号
 賃貸借契約物件 使用面積 83 m²

(3) 松原ふれあいの家（松原二丁目高齢者支えあい活動施設）

建物概要 所在地 世田谷区松原2丁目21番18号
 竣工年 2001年（平成13年） 築16年
 軽量鉄骨造 地上1階建て
 延床面積 121.73 m²

(4) 松原小学校

建物概要 所在地 世田谷区松原5丁目43番26号

本構想関連建物等概要

プール	構造 RC	床面積 57.96 m ²	建築年 昭和49年	築43年
体育館	構造 RC	床面積 614.20 m ²	建築年 昭和42年	築50年

用途地域	第一種中高層住居専用地域
建ぺい率	60%
容積率	200%
高度地区	45m第2種高度地区

4. 今後のスケジュール（予定）

平成29年4月	常任委員会（区民生活、福祉保健、文教）
平成29年5月頃	基本構想説明会
平成29年度～	基本・実施設計
平成30年度～	改築工事
平成32年度	複合施設開設